

みーもの松だより



平成 30 年 4 月 27 日

初めまして、御嵩町立御嵩小学校3年生のみなさん、こんにちは、私たちは大田（おおだ）市立池田（いけだ）小学校です。池田小学校は、全校児童が27人の小さな学校です。

大田市の人口は約35000人。世界遺産（せかいいさん）に登録（とうろく）されている石見銀山遺跡（いわみぎんざんいせき）や砂時計で有名な仁摩（にま）サンドミュージアム、鳴き砂の海岸で知られる琴ヶ浜（ことがはま）など、海から山まで自然がたくさんある市です。

その中の一つに三瓶山（さんべさん：1126メートル）があり、この山の麓（ふもと）にある学校が池田小学校です（大田市の中心から、車で約20分）。上の写真は、浮布池（うきぬのいけ）から見た三瓶山の写真です。

大田市には、16の小学校と6つの中学校があります。そのうち、三瓶山のまわりには、小さな3つの小学校と小さな2つの中学校があります。池田小学校は近くに中学校がないので卒業すると、大田市立第一中学校にバス通学します。

マツのようすもお話しながら、御嵩小学校のことを知ったり、池田小学校のしょうかいをしたりしたいと思います。よろしくおねがいします。

3月には、とてもすてきな学校しょうかいやマツを育てているようすを知らせていただきありがとうございました。池田小学校では、1月の終わりにマツの贈呈式（そうていしき）があり、アカマツを育てるわけや、育て方を県の担当（たんとう）の方から教えていただき、アカマツを育てはじめました。

池田小学校のあるところは、冬は寒いところです。とくに、今年は雪が多く、約2週間校庭がまっ白でした。そのため3月までは、学校の中で育てていましたが、4月に入ってから、外で育てています。どんなふうにアカマツが育つのかまだよくわかりませんが、水やりをしたりせわをしたりして、池田小学校のみんなで、しっかりアカマツを育てようと思います。



みたけ
★ 御嵩小学校さんへ★

しまね
☆ 池田小学校より ☆



みーもの松だより

平成 30 年 4 月 27 日

池田小学校では、花をそだてたりサツマイモ育てたりする栽培活動（さいばいかつどう）は、3・4年生が中心になって行います。でも3・4年生だけで、活動することはたいへんなので、全校のみんなに呼びかけて活動を手伝ってもらいます。また、この他に3・4年生が中心に行っている栽培活動（さいばい活動）に、「ヒロハノカワラサイコ」という花の保護活動（ほごかつどう）があります（下の右の写真）。昔は、ふつうに見られた花だそうですが、今は、とてもめずらしい花で、学校で種から苗（なえ）を育て、三瓶山（さんべさん）の西の原というところに植える植栽活動（しょくさいかつどう）にも取り組んでいます。7月ごろ1センチほどの、小さな花をたくさんさかせます。

アカマツを育てる活動も、3・4年生が中心に行います。これからは天気もよくなってくるので、水やりなど、アカマツのせわを全校のみんなにおねがいしようと思っています。

今、10本のアカマツを育てています。1本は元気がありませんが、残りの9本はとても元気です。中には、20センチくらいの高さになっているアカマツもあります。元気のないアカマツが、どうなるのか心配（しんぱい）ですが、「ヒロハノカワラサイコ」のように、しっかり全校のみんなですてたいと思います。



みたけ
★ 御嵩小学校さんへ★

しまね
☆ 池田小学校より ☆

